

起因物、事故の型：通路 - 動作の反動無理な動作の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	11～12	立体駐車場3Fと屋上をつなぐスロープ付近にて、駐車場整備業務中に、屋上駐車場を開放するためスロープ付近を歩いていたところ、アスファルトの大きな窪みに足をとられ捻った。	62	170201	100～299
1	9～10	配達先で荷物搬入中、倉庫内の高さ5cmの段差を踏み外し、左足首をひねった。足首には、異常がなかったが、左第5指中足骨骨折と診断された。	40	40301	30～49
1	14～15	17番ホール右前方にあるネット付近に行ってしまった球を捜索中に、15番ホールティーグラウンドの後ろ右斜面を歩いているとき、左足が滑りそうになったため変に右足に力が入ってしまい、右足を捻った状態で滑り、右足首を負傷した。	61	140301	50～99
1	8～9	店内の日配コーナーの冷蔵庫の前において、商品の品出しの最中に、コンニャクの箱（50cm×30cm×20cm）を重ねて乗せようとした時に、床に落ちていたダンボール片（30cm×15cm）で滑り右ひざをねじってしまい、じん帯・半月板・ひざ前十字じん帯を損傷してしまった。	57	80209	10～29
1	16～17	衣装を着用し、パレードショーに出演中、決められた振りが前に進みづらい振りで、遅れが発生し、その後のフリー演技で遅れを取り戻そうとスキップをしながら前進している時に、右足を地面にとられ、右足首を外側に捻り、右足首内側を痛めた。	28	140302	10000～
1	13～14	現場巡視時の既存建物移動中、床リノリウムの上で左足が滑り、右足はたまたま仕切り壁を撤去した跡の地下材が残った溝の上にあって、滑らず固定された状態になり、右足首にひねりが生じて右足のくるぶし部を	43	30209	—

		受傷した。			
1	14～ 15	配達中、配達先の駐車場でポスト投函し、その家の駐車場を手に持っている配達物を見ながら次の配達先を確認し歩いた。駐車場の真ん中の芝生を歩いたとき、芝生に段差があり左足をつき、足首をひねってしまった。	57	110101	50～ 99
1	10～ 11	可燃ゴミを回収中、運転席より下車した際に道路と側溝の段差に足を取られて捻ってしまい、右足を負傷した。	55	150103	30～ 49
1	9～ 10	当店のダンボールを搬出し車両に運ぶ際に、ダンボールを抱えたまま、店の前の歩道を横切ろうとしたとき、この歩道を歩いていた歩行者、自転車に気をとられてしまい、足下の段差に気づかずに、踏み外し足を捻挫してしまった。なお、休業は2週間程度の予定で、骨折はしていない。	39	150102	10～ 29
1	5～6	被災者は、便乗列車に赴くため、構内車庫線の指定通路上鉄板部分を歩行していたところ、足元を良く見ていなかったため踏み外し、段差により足を横にひねり負傷した。	45	40101	50～ 99
1	14～ 15	建物内の地下工事の場所で、床材（60kg）を現場地下から地上に運んでいるとき、転びかけて右肘を負傷した。	23	30202	—
1	9～ 10	被災者は、収集現場（被災場所）に到着し、収集車から降りる際に、歩道のスロープを見誤り、ついた左足が内側に入るような状態で捻ってしまい転倒した。痛みがあり作業を続けることができなかったため、様子を見ていたが痛みが引かず、左足関節靭帯損の診断を受けた。	43	150109	50～ 99
1	10～ 11	当社の第3工場内に於いて、スクラップをトラックに運ぶ作業をする際に、シュレッダーのロストルをリフトに3枚載せ、トラックの場所まで動かす途中で、ロストルの1枚（厚み8cm、横32cm、縦204cm、約100kg）が崩れ落ち、リフトから降りてそれをリフトに戻そうと持ち上げたときに、誤ってふらつき右足を捻って負傷した。	43	10409	30～ 49
		両番勤務のため、第一駐車場に到着し、徒歩で職場に向かった。DWP			

1	21~ 22	シート運搬作業中のパトライトが点灯していたので、道路脇の決められた歩行者通路を通行した。この時、通路上にパルプ原料が約30mm程堆積していたので、注意しながら歩行していたが、パルプ原料で右足が滑り、右足首を捻った。	32	10601	100~ 299
1	12~ 13	午前業務終了後、休憩のため4階休憩室へ向かう途中、話をしながら二人で並んで移動していた。東側通路のB・Cラインのフリーローラーを跨いでスロープを下りる際に右足首を捻り転倒しそうになって負傷した。再発防止策として、危険予知と安全行動の教育・指導をし、「足元注意」の表示を大きく見やすくした。	60	170209	300~ 499
1	11~ 12	修理のため整備工場前にバスを止め下車する際、地面の段差に気づかず左足首をひねり、左足小指骨折を負い、全治4週間と診断される。	57	40202	30~ 49
2	21~22	店の玄関口で店先の看板の位置を直している時、約2.5cmの段差上段に左足小指側だけ乗せてしまい、体重を左足小指一点にかけてしまった結果、骨折した。	59	140201	—
2	20~21	トイレに向かい歩行していたところ、通路から製造場へとつながる緩やかな傾斜に足を取られ、足首をひねり左第5趾中足骨骨折した。	64	10101	500~ 999
2	10~11	バケツの水を交換しようとしていたところ、散水栓前にある段差（約5cm）に足を躓き、左足首をひねり左足腓骨に全体重がかかって骨折した。	57	150101	300~ 499
2	5~6	従業員手洗い前で身支度を整え歩きはじめようと振り返った時に、バランスを崩して右足を捻り、足首にひびが入った。	49	80201	500~ 999
2	2~3	廃棄物収集作業中、パッカー車に巻き込む為ダンボールを持って歩いている時に、段差を踏み外して左足を捻ってしまい負傷した。	29	150102	10~ 29
2	12~13	昼休みになり、工場構内の食堂へ移動中、屋外通路に出た時、雨が降っていたので、小走りした際、右足ふくらはぎの筋肉が肉離れした。	46	40301	30~ 49
		デイサービス送迎のため利用者様宅前の敷地と歩道の間立って待機していた。敷地と歩道の間には段差があり、段差に気付かず上に立って			50~

2	8~9	いた。階段から下りられる利用者様を見上げつつ動きだしたため、足元を見ていなかった。右足に体重をかけたところ、体が傾き足を捻った。	49	130201	99
2	16~17	ビルでの業務終了後に会社へ帰社するため、地下鉄駅へ向かう途中、タイル段差に気付かずに、足首をひねり、右足首を骨折した。	58	170209	500~ 999
2	22~23	業務中、講師が生徒のレッスン（8人）終了後、男性ダンサーと発表会の練習中に、ジャンプの着地に失敗して、靭帯を損傷した。当日はタクシーにて、帰宅して翌日に整形外科を受診し、全治2週間（10日間安静）と診断された。	21	120109	—
2	15~16	顧客宅訪問時、面談終了後に下り坂を急いで小走りで駆け下り社用車に戻る途中で躓き足を捻り負傷したものである。	52	90101	100~ 299
2	4~5	配達中、家の前の段を下りた際、足首をひねり骨折した。	69	80205	1~9
2	21~22	コンベアでの商品仕分作業中、流れてくる商品に意識が集中し移動しようとした時に足元にあるコンベアの配線コードの束に左足が乗り体のバランスを崩し足首を捻った。	28	40301	—
2	11~12	遊戯室入口にある12cmの段差を何も持たずいつも通り降りた時に痛めた。	33	120109	—
2	16~17	駐車場にて歩行中、大型バスと4tバスの駐車場の段差で、足元の確認を怠ったため踏み外し、捻挫となる。	59	40301	—
2	7~8	敷地の駐車場より作業所に向かい歩いていたところ敷地内の踏み石で足を捻った。大したことはないと思い仕事についたが痛みがひどくなり当日早退して病院へ行き骨折と判明した。	67	10503	1~9
2	6~7	店舗内売場の納豆を陳列している場所でカーゴ車（かご台車）から、商品の入ったクレート（物流用コンテナ）を台車に乗せるため移動している時、品出し後の重ねた段ボールに躓き、足を捻ってしまった。勤務終了後に病院を受診したところ右足首のアキレス腱断裂と診断された。	69	80209	30~ 49
		河川の護岸工事をしていたとき、斜面にコンクリートブロックを据え終			10~

3	9~10	えたあと、立ち上がろうとして身体を左側に捻ったところ、左肩上がりの斜面であったため左脚に負担がかかり、左足膝を痛めた。	37	30107	29
3	0~1	夕食後、宿泊ホテルへ帰る際にホテル入口前のスロープにてふらつきが起き、左にバランスを崩した。左足で地面を蹴って左へバランスを取ったとき、右肩にかけていたバッグが肩から落下しそうになったため、咄嗟にバッグを受けとめようと右足を出したがスロープ状になっていたため、足が思ったとおりに着地できず、空足の格好となり、右膝が異様な角度となり「ゴキッ」という音がしてその場に倒れた。受傷時は軽度の飲酒はしていたが、歩行に支障の出る程度ではなかった。また、常用薬として痛み止めを服用していたが、ふらつきとの因果関係は不明である。	51	10801	300~ 499
3	8~9	施設利用者を迎えに行き送迎車に車椅子を固定している際、石ころに足をとられ転びそうになり、そのとき左足で体重を支えたため、過度に負担がかかり、左足ふくらはぎを痛めた。	66	130201	100~ 299
3	9~10	ビル屋上で消臭装置に消臭液を充填するため、手持ちにて消臭液20Lを運搬中に、先が見えずに鉄骨接続部の窪みに右足を取られ内反したため、右足小指、中足小指中足骨を骨折した。	57	11702	10~ 29
3	9~10	産業廃棄物積込中に重い物を持ち上げた際、足の接地面の段差に気づかず、右足首を捻り負傷した。	44	150102	50~ 99
3	12~13	マンション敷地内の駐車場にて配達を終え車に戻るときに、小さな段差に気がつかず歩いていたところ、段差に足をとられ左足首を捻った。	54	40301	10~ 29
3	11~12	内装改修工事の作業中、天井ベニヤ張りを終え脚立から降りたときに右足首をひねり、骨折を負った。	75	30209	1~9
3	8~9	出勤時に病院敷地内の坂を下っているとき、急いでいたため片足のバランスを崩して足を捻った。	32	130101	300~ 499
3	17~18	臨床検査部横のエレベーターホールにて閉まりかけたエレベーターの開閉ボタンを押そうと足を踏み出した際、雨傘から滴ったであろう水に左	41	130101	1000 ~

		足を滑らせてしまい、転倒を踏みとどまろうとしたが、左足ふくらはぎを痛めてしまった。			9999
3	11~12	製作所内のD2ピット3番、4番線間、海側スロープ部において、昼休み前に一旦使用工具類を片づける為、スロープからピット内へ降りる際、降り口に敷設された外部給電ケーブルを避けようとしてスロープの右傾斜部へ右足を踏み入れたところ、右足首を捻り受傷した。	40	11503	30~ 49
3	7~8	被災者は、職場の歯科診療所に向かう途中、駐車場で通路の側面を踏み足首をねじった。	48	170209	1000 ~ 9999
3	18~19	野菜処理室で、野菜を倉庫から野菜洗浄室に運んでいた際、清掃のため排水溝の蓋が取り除かれていたのに気付かず、右足が排水溝に落ち、体のバランスを崩し右膝を捻挫した。	51	170101	100~ 299
3	18~19	野菜処理室で、野菜を倉庫から野菜洗浄室に運んでいた際、清掃のため排水溝の蓋が取り除かれていたのに気付かず、右足が排水溝に落ち、体のバランスを崩し右膝を捻挫した。	51	10104	300~ 499
3	16~17	教室の床にロール紙を敷いて子供たちとスケートごっこをしていた際に、バランスを崩し、右足首を捻り負傷した。	31	80109	1~9
3	11~12	車両に戻ろうとしたとき、配達先の玄関前で段差につまずいて右足首を捻り、骨折を負った。	34	80209	10~ 29
3	17~18	集配の補助として荷物を取り扱っていた際に左足に痛みを感じた。	37	40301	100~ 299
3	15~16	集配のため車両を停車させ運転席から降車し、集配先に向かうところ、路上にある大きな凹みに右足をとられ、右足首をひねり捻挫する。	29	40301	30~ 49
3	14~15	組合員に商品を届けた後、空箱を持った状態で門扉を閉め、道路に出ようとした。道路側に振り向き左から一步踏み出した時、入口と道路との段差（約5cm）に気づかず足をひねり、右足くるぶしを骨折してしまった。	33	40301	50~ 99

3	3~4	現場で新聞配達中、バイクを降り、車庫の中に置いてある自転車の前かごに新聞を入れるため、車庫と車の狭い隙間をとおり、体をひねって新聞を入れようとした際に足を踏み違い骨折した。	77	80205	100~ 299
3	8~9	派遣先に出社後、朝のラジオ体操に参加しようと場所を移動していたところ、通り道であるフォークリフト置き場（コンクリート）の穴に気がつかず、左足が穴にはまってしまい、左足のくるぶしを負傷した。	53	170101	300~ 499
3	8~9	派遣先に出社後、朝のラジオ体操に参加しようと場所を移動していたところ、通り道であるフォークリフト置き場（コンクリート）の穴に気がつかず、左足が穴にはまってしまい、左足のくるぶしを負傷した。	53	11502	100~ 299
3	23~24	店舗外側の通路を移動したとき、周囲が暗かったため、段差を降りる際に高さが分からず、着地する時に右足をねじった。	51	170209	300~ 499
3	13~14	機械B棟北側にて、痛みのある左足を補う為、自作の木の棒を杖として使用をしながら通路を移動中、通路で杖が滑り転倒しそうになった為、痛みがある左足で踏ん張った瞬間に左大腿骨折した。	61	11301	100~ 299
3	3~4	新聞配達の為店舗を出発し、100m程走行後、交差点を右折した際にバイク後輪がパンクした。転倒を防ぐ為、右足を地面に着地したところ、強打し受傷した。	68	80205	10~ 29
3	16~17	コンテナボックスにごみを捨てに行く時、少し大股で水たまりをよけようとし、左足をすべらせ、右足を内側にひねったまま体重をのせて着地してしまい骨折した。	23	130201	10~ 29
4	16~17	本社配送センターでトラックへ石膏ボードを積込中、フォークリフトより降車した際にコンクリートの窪みに左足が入りひねった。	44	40301	100~ 299
4	14~15	食品容器を製造する工場にて、製品を入れる為のダンボール組み立て作業中、段ボールを束ねていたビニール紐を外しゴミが出た為、作業していた場所の向かい側にあったゴミ箱（約2~3m）へ捨てに行き、戻る途中に通路で右足を捻った。	21	10805	100~ 299
4	7~8	勤務先の駐車場で車から降り、駐車場から病院へ向かうところ、じゃり	22	130101	500~

		道から道路に出る際の段差で右足首を捻ってしまった。			999
4	11～ 12	納品場所に到着後トラック荷台から積荷（洗濯機）の荷降ろし作業の際荷物を後ろ向きに引っ張っていたところバランスを崩し、左足首を捻じり負傷した。	43	40301	30～ 49
4	19～ 20	社員が勤務を終え、退社するために東口の警備員室前まで行った際、社外に出ようと左側スロープと右側階段の中央部分を歩行中にバランスを崩し、右足を着地する際に捻った。	48	170209	1000 ～ 9999
4	13～ 14	就労時から右膝皿の右側に少し痛みを感じたが、勤務を続けていた。提供レーンの辺りを小走りで抜けようとした時に右膝に激しい痛みがあり、歩行困難になり、右足腓腹筋損傷と診断された。当日は過重労働もなく、転倒強打した起因性はなく不明である。	63	80209	50～ 99
4	14～ 15	重機への移動中、鉄板の段差で躓きバランスを崩し、左足で踏ん張った際に左足付け根を捻り受傷した。原因は、作業通路でなく車路を歩いていたためである。鉄板の段差は40mmであり、注意不足によるものと考えられる。	66	30209	30～ 49
4	7～8	居室に朝食の誘導を行う目的で訪室したところ、失禁をしていた為シート及び更衣を交換する為に床に敷いていたマットレスを移動した。交換を終えベットから離れる際に足を滑らせバランスを崩し、転倒しそうになったのでベットの柵につかまったが無理な体勢となり、右足に痛みが生じた。	45	130201	30～ 49
4	8～9	被災地の場所で、家庭ごみ収集作業を行うため、集積場所に車を止め降りたところ、縁石上に足を降ろしてしまいバランスを崩し、右足首をくじいた。	31	150103	50～ 99
4	12～ 13	当社店舗前の花壇の整備を終え工場内に戻る際に、50cm程の段差のあるところを下りた時に、足首を捻り骨折した。	50	80209	1～9
4	3～4	納品先店舗へ商品が入ったカゴ台車を運搬する際に、トラックのゲートを降ろし、カゴ台車を押し始めた時に台車のタイヤ部分が地面の窪みに	48	170101	10～

		引っ掛かりバランスを崩した。慌てて手で支えたが重さがあるのでそのまま台車は倒れ、左手首の筋を痛める。			29
4	3~4	納品先店舗へ商品が入ったカゴ車を運搬する際、台車のタイヤが地面の窪みに引っかかり、台車が倒れそうになったため支えようとしたところ、左手首の筋を痛めた。	48	40301	100~ 299
4	17~ 18	当人はワゴン販売を担当していた。到着直前、7号車A席（3列シートの窓側）のお客様より、ビールの注文を受けた。B・C席も別のお客様が座っており、B席のお客様はテーブルの上にノートPCを置いていた。当人はA席のお客様にビールを提供するため、C席付近に右足を踏み出し、A席のテーブルにビールを置いたが、その際にガクッと右膝が抜ける様な感じになり、そのまま倒れて歩けなくなった。	23	80209	500~ 999
4	13~ 14	被災労働者はキャディ業務中、東コース1番ホールにて残り200ヤード地点の池横の川を横断しようと川に下りた時、左足首を捻挫した。	19	140301	100~ 299
4	3~4	新聞配達中、家の玄関前の新聞受けに行くため、ペンライトをつけて敷地の中を歩いていた時に飛び石を踏み外してバランスを崩し、右足首を捻挫した。当初はそれほど痛まなかったため仕事を続けたが、痛みがひどくなった。	70	80205	30~ 49
4	11~ 12	足元の悪い土間で解体作業中、段差があり足を捻った。	54	30202	1~9
4	10~ 11	勤務するスーパー内で、お客様の所に向かって走っていて右膝の半月板を損傷した。	49	80209	100~ 299
4	4~5	店舗内オープンケース前にてパンを品出し中、空の番重と品出し前の番重を交換しようと番重を持ちながら品出し前の番重に向かおうと踵を反したところ、足が滑り、右足を捻ってしまった。	23	80209	10~ 29
4	10~ 11	12番ホールティより左150ヤード地点OB杭外側の法面にて、コース外への打球を探している時、法面を降りている時に枯草の上に左足が乗り、左足を滑らせ左足首を捻挫する。急いでいた為、足元の状況を確認し	42	140301	100~ 299

		ていなかった。			
4	11～ 12	リフォーム工事に於いて現場内を移動中に、10cm程度の段差に足を挫き（右足）骨折に至った。	52	30202	1～9
4	7～8	本社営業所において、入社時に自分のタクシーを洗車しようと、洗車場から降りる際に足を滑らせひねり、左足甲を骨折した。（傾斜を油断してひねった。）	61	40201	10～ 29
4	11～ 12	園内の教室前廊下にて、子供を抱えて移動させようとしたところ、足元のわずかな段差につまずき子供を抱えたまま足首を捻ってしまった。	26	130201	30～ 49
5	14～ 15	牧場内で草刈り作業中、地面の切株に気が付かずに躓き、転倒しそうになった際に草刈り機を掴むような不自然な姿勢になり、右肩付近を痛めた。	71	70101	100～ 299
5	14～ 15	現場内資材置場で、型枠取付の為に単管を持ち上げた際、足元に転がっていた直径約5cmの石を踏み左足首をひねり怪我をした。	30	30106	30～ 49
5	15～ 16	練習場にてボール拾いの作業中、ボール拾いカートを所定の場所に置いたあと下り坂を小走りで降りて行った際、舗装された道と土の境で右足首を捻った。	52	140301	50～ 99
5	10～ 11	昼食を食べに食堂へ移動する時に雨が降っていて通路の水たまりで滑って右足の膝を捻ってしまった。	46	170101	100～ 299
5	10～ 11	昼食を食べに外通路移動の際、雨で路面が濡れていたため、走っていて右膝を捻った。（何も無い平坦な通路）	46	11502	100～ 299
5	15～ 16	92～93BL（内回り）中床版背面部に打設した流動化処理土上で、出来形を測定していたところ、足を滑らし体勢が崩れ右膝を捻った。	40	170209	1～9
5	16～ 17	全身に衣装を装着し、5回公演の4回目のステージショーに出演中、2年前に痛めた左ふくらはぎをかばいながら、「片足ずつ腿から上げ、その場でスキップをしているような動き」のステップをしていたところ、徐々に右膝裏に痛みが発生した。不安な気持ちになったものの、最後まで出演したところ、終了後に過呼吸になり、右膝の痛みもあった。	32	140302	10000 ～

		(当日は右膝に痛みがあり、アイシング・コンディショニングルームでケアを実施)			
5	15～ 16	業務終了後、帰宅の途につく際、会社倉庫を出て外に出た扉付近にある約10cm程の段差において足を捻挫した。	39	80109	1～9
5	10～ 11	散歩で公園に行き水遊び場で園児を抱っこした際に、足音が見えにくい状態で、足を滑らせ左足首をひねった。	29	130201	10～ 29
5	16～ 17	店内入口自動ドア付近にて窓拭き作業中に誤って足を滑らせてしまい左足を捻ってしまった。	36	140201	30～ 49
5	13～ 14	出張先の宿泊施設にて2日間のテニス合宿を行っていた際、1日目の午後の練習の為、宿泊施設併設のテニスコートに向かう上り坂（平均斜度11度）を多くの荷物を持って、大急ぎで移動していた時に急に左足大腿部後面に痛みを感じた。	35	120109	10～ 29
5	20～ 21	ケーシング工程で研磨加工機を使用し加工を行っていた際、他の工程にある同様の加工機が停止していたため、その加工機を作動させようと急いで作業台（高さ10.5cm）から小走りに飛ぶような形で床面に着地した時に右足首を捻りその場にうずくまった。痛みはあったが作業が出来ない程ではなかったため最後まで勤務し、その後も痛みが引かなかった。	23	11301	50～ 99
5	9～ 10	工場内で散水用スプリンクラーの水出しの為、散水コックへ向かう際、雨水排水用水路を跨ぐ時に足を捻った。	34	150102	30～ 49
5	13～ 14	当事務所従業員がキャディ業務中、カートから降りようとしたところ、段差に躓き左足首を負傷した。大したことはないと思いそのまま業務を続けていたが、左足甲が腫れて痛くなった。	66	140301	50～ 99
5	11～ 12	第2工場内において、バケットの吊り上げ、吊り下げ作業をしている時に、足元が悪く（コロコン）隙間に足をとられ、不安定な体勢になり転倒しそうになったので踏ん張った時に右足を捻り、かばおうとして首や腰を捻って負傷した。	35	11209	1～9

5	9~ 10	ごみ収集中に道路のくぼみに左足が入り捻った。翌朝、腫れて痛みがひかなかった。	25	150103	50~ 99
5	11~ 12	食堂にて患者様の昼食後の口腔ケアの為、それぞれの歯ブラシを置いてあるラックから洗面台に並べている際に左膝を捻る。	45	130101	100~ 299
5	9~ 10	ショッピングセンターでパン箱を回収に行くため、スロープを上ろうとして転びかかり、足首をひねり、靭帯断裂となった。	45	40301	10~ 29
5	9~ 10	支店荷捌きホーム上で配達荷物の集配用トラックへの積み込みを終えてトラックに乗り込む為、ホーム端を小走りで走っていたところ幅が10cm×15cmで深さが2cm程の凹に左足をとられ、左足を捻り負傷した。ただの捻挫と思い仕事を続けていたところ痛みが激しくなり、足首がひどく腫れ上がった。	33	40301	100~ 299
5	13~ 14	7番ホール同行中、プレーヤーの打球が隣の8番ホールへ反れたため、目視の際の移動中にブロックレールの上を歩いていたら、足が滑ってカート道路上で右足首を痛めた。	19	140301	30~ 49
6	17~ 18	人力車にて観光案内をしている時に、足の裏を痛めたと思われる。	28	40209	1~9
6	14~ 15	当院コミュニティーセンターの東側ガレージ前にて、園芸作業療法活動中、配合土をポットに入れてバットを取りに行く途中、通路の段差に気付かず、誤って右足を捻ってしまう。その後、痛みはあったものの作業を続行していたが、バットを整頓しようとした時に再度躓いてしまい、右足を負傷した。	62	130101	100~ 299
6	11~ 12	積込作業終了後、手を洗おうとトイレに行った後、車輻に行こうと歩いた時、段差（約15cm）で躓き、右足首をくじいて負傷してしまった。	44	40301	30~ 49
6	6~7	荷降しするためにオープンバースに接車し、荷下ろしを開始する。荷下ろしに夢中になりオープンバースから落ちそうになったため、車両後部扉につかまり落ちない様にした時に、左腕に全体重がかかり、痛めてしまった。左上腕骨大結節骨折と診断された。	41	40301	30~ 49

6	18~ 19	売価違いが発生したお客様が来店され、商品がドレスिंगだったため、売場で売価確認後、サービスカウンターまで小走りで戻る途中、左足首を捻ってしまった。お客様に返金対応後、痛みが出始めたが大丈夫と思い、しばらくそのまま仕事を続けた。その後、痛みが増し、腫れてきた。	38	80209	50~ 99
6	7~8	当施設内地下駐車場入口において、斜面を下りる際、斜面の終わりかけ辺りで右足首を捻り、負傷した。	53	130201	100~ 299
6	14~ 15	資料を棚に戻そうとした時、躓いてバランスを崩した際、右手を壁に強く打ちつけ負傷した。	25	170209	1~9
6	11~ 12	キャディ業務中、ボールを探しに走り出た際、木の根に足をとられ、バランスを崩して右足首を捻った。	24	140301	100~ 299
6	16~ 17	個人宅解体工事において、基礎を砕いて出たコンクリート殻（35kg）を一輪車に載せ、階段に板（幅30cm、厚さ4cm）を敷いた上を勢いをつけて上る際に、左足ふくらはぎに痛みがはしった。	58	30309	1~9
6	17~ 18	営業所の洗車場において、帰庫後に行う洗車をするために歩いていたところ、左足を捻り、骨折した。	31	40302	50~ 99
6	8~9	朝食後入居者様を居室へ誘導した後、ナースコールに対応するため部屋を出ようと、咄嗟に左方向へ体の向きを変えた時、右足の膝折れが起き激痛を覚えたが、1~2分じっとして、その後歩く事が出来たので、痛みはあったが右膝をかばいながら、なんとか1日過ごした。翌々日朝から、立つこともしゃがむことも激痛で困難になった。	56	170101	50~ 99
6	10~ 11	厨房で冷凍庫に食材を収納している時、両手がふさがっている状態で動こうとして足が滑り、転倒しそうになる。転倒は堪えたが、足を捻ってしまい骨折した。	50	10109	10~ 29
6	10~ 11	駐車場にて、1階から階下に降りるスロープを歩いている時に、後方から自転車が来たため、避けようとしたところ、左足に重心がかかり、足の甲部分に痛みがはしり、翌日腫れが引かず、骨折が判明した。	58	150101	300~ 499

6	8~9	病棟の廊下で下膳中にナースコールが鳴り、訪室しようとしたところ、廊下の床に左足が突っ掛かり、足首からブチッと音が鳴り、歩行することが出来なくなった。	47	130101	500~ 999
6	10~ 11	公園道路の路側帯付近において、ブロアーを用い、側溝の清掃作業を行っていた。作業場所を移動しようと、左足を前に進めたところ、路面の凹凸（段差）に足をとられバランスを崩し、左脹脛に無理な負荷がかかり、激痛によりその場で動けなくなったものである。	35	60101	10~ 29
6	17~ 18	当院5病棟ホール扉前で配膳車を搬送中、鍵を開けようとした時に床で足をとられ、左脚後下腿部を捻挫し痛めた。痛みが強く足が上がらなかった。左腓腹筋断裂と診断を受けた。	54	130101	100~ 299
6	3~4	帰社後、資器材の片付けをしている際に、玄関の段差に気付かず足を踏み外し、捻って負傷した。玄関の照明は点灯しておらず、足元が見づらく段差に気付かなかった。	47	170201	30~ 49
7	10~11	被災者は、トイレに行った帰り、休憩室にて水を飲もうと立ち寄った際、床の水拭き清掃であったため、滑って足を捻った。被災当初は、軽傷と思い湿布を貼り作業に戻ったが痛みがひどくなったため、診察を受けた結果「右足関節捻挫」と診断された。	36	10102	50~ 99
7	18~19	被災者は会社の駐車場にてトラックから降りて地面に着地した際、右足膝を痛める。	48	40301	10~ 29
7	19~20	店舗バックヤードを何も持っていない状態で歩行していた際に、左足首を捻って痛めた。床面に段差、濡れ、障害物等は一切無い状態だった。前月に膝を痛めていたため、歩行の際に無意識にかばっていたことが原因と思われる。	51	80209	50~ 99
7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	67	170209	50~ 99
7	13~14	ビジネスホテルの客室整備中にてユニットバス清掃後、床面にあったタオル類に足が乗ってしまい足元が滑った。その時に転倒し、右足外側	44	170101	100~

		のくるぶしを打った。その後、作業して帰宅したが、翌日、痛みが引かなかった。			299
7	10~11	訪問マッサージの施術を行うために訪れた老人ホーム内の廊下を移動中足を滑らせ、手すりに手をかけたが、左肩に体重がかかり捻挫した。その廊下は、清掃中で濡れていたため滑りやすくなっていた。	60	170209	10~ 29
7	16~17	通常の就業場所の冷蔵室にて、スープの入った寸胴鍋（重さ20~30kg）を移動させようと二人で持ち上げたところ、被災労働者の腰から背中にかけて激痛が走り、その場で崩れるように倒れてしまった。	50	170101	1000 ~ 9999
7	9~10	厨房内にて仕込み作業中、足元にある排水溝の蓋に右足を乗せた際に、蓋がずれていたため、足を取られてバランスを崩し、左足で踏ん張った際に、左足膝軟骨をいため内出血した。	46	140201	10~ 29
7	16~17	現場内建物外周部東側を巡回中、敷鉄板端部に左足が引っ掛かり、左足首を捻った。	50	30201	100~ 299
7	14~15	放課後等デイサービス事業所で、児童の指導を行っているときに、児童の一人が突然帰宅衝動に駆られて事業所玄関に向かって走り出したため、制止しようと追いかけたところ、玄関の段差に足を取られ足首を捻った。	67	170209	1~9
7	12~13	休憩所駐車場にて、トラック荷台の片づけをしているときに、足元にある角材を踏みつけ、右足首を捻った。	31	40301	10~ 29
7	15~16	ホテル内レストランの調理場を歩行中、他のスタッフが床の清掃中で床が濡れていたため、足を滑らせ右足を捻った。右足甲部分の捻挫と診断された。	63	140309	30~ 49
7	9~10	ロングカートを片づけようとした際、後ろから両手で押し荷受場スロープを下りていたところ、カート（縦42cm×横128cm×高さ173cm・36.8kg）のスピードに足がついていかず、右足首を外に捻り捻挫した。転倒なし。	27	80201	300~ 499
7	11~12	配達先で2トントラックから降車した時に、足元がわるく右足首をひね	44	40301	1~9

		り、はれあがった。			
7	16~17	保育園主催の夏祭りに出勤し、保育園から400メートル先の職員駐車場に車を停めて降りる時、砂利の駐車場に足をつき、石があるのに気づかず、右足を左右にこねて、痛みが出た。	58	130201	30~ 49
7	19~ 20	被災者は新聞用紙を紙管に巻きとらせる作業に併せて別の作業を行っていた。巻き取り作業中、設備のフレーム部分に左足をかけたまま振り返り、右回りに旋回して移動しようとした際、フレームとアンカーボルトの隙間に左足が嵌り体勢を崩した。その際、左足首に無理な力がかかり被災した。	26	10601	50~ 99
7	13~ 14	弁当を回収し、外階段を降りた所で、地面を歩いたところ、バット（弁当を入れる箱）を両手で持っていたため、足元が見えにくく地面に段差があるのに気付かず、その段差のところを歩いたため、足をひねってしまい被災する。	37	80209	10~ 29
7	13~ 14	飯合にライスを入れに行く途中、ホールから厨房への出入口の段差で、足首を捻ってしまった。	63	140301	50~ 99
7	9~ 10	当社農場内において、鶏卵の集卵作業をしている際の移動時に床の段差に躓いて、左足を挫き負傷した。	60	70101	10~ 29
7	12~ 13	ゴルフ場18番ホールグリーン手前50mのカート道で、キャディ業務中、カート道と地面の間にある段差（3cm~5cm）で足首をひねり、捻挫した。	51	140301	30~ 49
7	12~ 13	宅急便の配達を終え、集配車両の駐車場所へ小走りで戻る際、道路のアスファルトが削れて穴があいている箇所があり、通過する際に右足が掛かり、そのまま捻ってしまった。	32	40301	50~ 99
7	6~7	事業所内で押出した形番の、最終の班長確認用形材サンプルを形材切断機で採取し、サンプル（750g）を両手で持ちながら置き場へ歩行中に、左足を滑らせた。体勢を崩し転倒しそうになり、支えていた軸足である右足のふくらはぎを負傷した。	48	11209	50~ 99

7	11～ 12	店舗バックドアの入り口で、休憩から戻ったとき、バックドアに付いているスロープで、入り口にいる人をよけたときに、スロープを踏み外して足を捻り、左第五中足骨を受傷した。	55	140201	30～ 49
7	10～ 11	路上において、落車転倒した競輪選手を競走路内側の芝生内に退避させるため、当該者を含む数名により運ぶとき、芝生で足を滑らせて、左足を挫いた。	45	140309	—
7	15～ 16	工場へシールを納品後、敷地内の駐車場へ行く途中にトラックが止まっていたので、急いで横断したとき、「パキッ」と音がして右太ももを損傷した。	35	10701	30～ 49
7	4～5	施設内1Fの利用者居室前廊下にて、ナースコール対応のため移動中、急いでいたので歩行が不安定になり、左に体重がかかり、左足を捻ってしまった。	54	130201	10～ 29
7	11～ 12	配達先で配達を終えて、門扉を締めて1段階段を降りた際、地面と道路のアスファルトの段差で左足を捻じってしまった。	54	40301	30～ 49
7	16～ 17	担当機械に向かう途中の段差で右足を捻った。	24	90103	10～ 29
7	14～ 15	現場への業務連絡のため、事務所出入口から室外へ出た。数歩歩いたところ、人工芝ロールカーペット下に隠れていた蒸気パイプを上から踏み、右足首を捻挫した。	51	80401	1～9
7	16～ 17	貨物トラックにて、営業所に搬送してきた商品を降ろし終えて、トラックに戻る途中、地表面のアスファルトが大きく割れている箇所があり、その割れ目に足を取られ捻って、負傷したものである。	42	40302	10～ 29
7	10～ 11	院内を移動のためナースステーションへ入室する際、足首を捻り、左足甲の部分を骨折した。	41	130101	10～ 29
7	16～ 17	資材置場において、サポートの整理作業中、足元に置いてあるサポートに気が付かず、サポートを踏み、そのときに右足を捻って負傷した。	39	30201	10～ 29
		OUTコース9番ホール150ヤード付近、右側ラフ（芝の長い区域）で、			

7	11~ 12	お客様のボールを探しているとき、地面にあった穴（直径約25cm、深さ約12cm）に気づかず、左足を踏み入れてしまい足首を捻った。そのときは痛みもなかったため業務を続けていたが、業務途中から痛みが出だし、帰宅したときには足を床につけられない状態になった。受診の結果、靭帯損傷（全治6週間）と診断された。	55	140301	50~ 99
7	1~2	可燃物収集作業中、被災者は、収集作業のためパッカー車の運転席より車外に降り（ステップから地面までの高さ41.5cm）、次の一步を踏み出したとき、右腰に激痛がはしり、腰部を負傷した。痛みを我慢して作業を続け、仕事終了後、自宅に戻り就寝していたが、夕方起きようとしたときに激痛で立ち上がることができず、救急車で運ばれた。	52	150103	50~ 99
7	5~6	新聞配達をしていたときに、バイクを降りて配達先の家の急な坂を走って登っている途中で、右足を伸ばして負傷した。	57	80205	10~ 29
7	11~ 12	ビルのゴミステーション出入り口において、ゴミを収集し終わって車に乗るとき、出入り口にある段差で捻挫をした。	27	40301	1~9
9	14~ 15	配達を終え、お客様宅玄関階段の最後一段を下りた時、着地時に左足を砂利にとられ強くひねってしまった。	59	110101	300~ 499
9	9~ 10	通勤車両から現場へ歩行移動中に斜面にて足下が滑り、転倒を避ける為に約1m下にジャンプした。その際、腰痛を強く感じた。	62	30108	1~9
9	8~9	朝通勤時、当社敷地内の駐車場より徒歩で社屋へ向かう途中、バランスを崩し左足に痛みを感じ負傷した。	43	10101	10~ 29
9	1~2	車両の西側を歩行しながら車両外板の外観検査を行っていた。その際に足を踏み外し左脹脛がブチッと音を立て受傷した。	57	40101	300~ 499
9	9~ 10	ゴミ集積所において作業中、ゴミ袋を持ってパッカー車へ移動する時くぼみに足をとられ右足首を強くひねり負傷した。	43	150103	30~ 49
9	18~ 19	釣り場から戻り、船を固定するためにロープを持って栈橋台船へ移動中に身体のバランスを崩してしまい、左足の甲の外側を痛めてしまった。	54	140309	10~ 29
		配達先にて、1メートル角、重量25kg程度の貨物を、体前方にて抱えた			

9	13～ 14	状態で歩行し、5cm程度の段差を越えようとした際に不安定な状態で足を付いたため、バランスを崩し右足首及び足外側に負荷がかかり負傷した。大きな痛みを当初は感じなかったため、そのまま業務を継続したが、後に痛みが増してきたため、業務を中断し医療機関を受診した。	51	40301	30～ 49
9	10～ 11	専用埠頭着岸にて車両積荷作業の誘導に従事していた。8デッキの作業が終わり、次の作業予定の7デッキへの移動中に船内スロープに降りていたが、正規の通行路を通らず、途中、左側に設置してあるケーシングロープを跨いで近道をして降りようとしたところ、左足から跨ぎ着地しようとして左足を伸ばした拍子に負傷した。	38	50202	10～ 29
9	10～ 11	工場内で側溝調査を行っていた。工場壁際の側溝径路を目で追いつつ、所定場所内に置かれた木製パレットの前を横歩きで移動していたところ、パレットの角で左足先端部を引っかけた。バランスを崩しそうになり、慌てて踏ん張ったところ、左足外側部に体重がかかり負傷した。（転倒はなし）	51	10801	50～ 99
9	12～ 13	作業現場の南側立体駐車場付近で、駐車場1F巡回清掃中に両手に噴き上げタオル1枚、トング、ごみ袋を所持して、駐車場から道路に出る際に段差でバランスを崩し、そのバランスを崩した足で踏ん張った際に左足を痛めた。	25	150101	100～ 299
9	12～ 13	配送終了後、一般道に車両を停車、コンテナ内の掃除を実施して、コンテナ内より後ろ向きに降りステップに足をかけ地面に降りた際、地面が平らな状況ではなかった為、足首をくじいた状態になった。	45	40301	50～ 99
9	19～ 20	荷物の配達の為トラックを駐車し、左側ドアより降車した際、車道と歩道の段差により右足首を捻った。	41	40301	10～ 29
9	10～ 11	当日は運動会の予行日であり、道具の出し入れの都合でホール出入口のスロープを外しており、20～25cm程度の段差ができていた。使用後の道具を片付けようと大きい道具（軽量）を一人で運んでいた所、足元が見えなかったため、その段差を踏み外してしまい左足首を捻挫した。	40	130201	10～ 29
		屋外の浮き置場にて、浮きを抱えて移動中、足元が見えなかった為ロー			

9	9~ 10	プを踏んでしまいつまずいた際に、右足かかと、ふくらはぎを打撲・捻挫した。	28	10102	1~9
9	10~ 11	事業所内で、ペーパータオル1ケースが入ったダンボール(40×75×25cm)を持ち、販売倉庫から営業車へ向かう途中、ダンボールで足元が見えず、15cmの段差につまずき右膝をひねった。	30	80409	10~ 29
9	8~9	工場の中から外に出る時、中から50cmの高さから外にジャンプしたさい、下の鉄板の端に足をついた所、足半分が鉄板の端にのってしまいそのままひねって転んだ。	42	10103	50~ 99
9	12~ 13	作業後、片付けの時、段差でつまずいて足をひねった。(店内でチラシ折り込みの作業をしている)	54	80205	10~ 29
9	17~ 18	業務終了後、工場内建屋の照明電源を切り、絶縁エアスクラップ用の束取機と柱の間を通っていた、その際薄暗く、床面が見えにくい状況であった為、排水溝鉄板蓋の端が起きあがっており(2cm程度)その部分を踏んだ際に左足首を捻ってしまった。	51	11209	300~ 499
9	9~ 10	マンションの浄化槽のある場所で汲み取り作業をしている時に、バキュームホースがいっぱい有る所を、走っていて段差に足を取られ足首を挫いたものである。	41	150103	50~ 99
10	15~ 16	公園改修工事現場にて、左手に防水材料を持ち、建物東面の昇降足場6階付近を移動中、転倒しそうになり、右手で足場を掴んだところ負傷。	34	30209	1~9
10	15~ 16	利用者宅の浴室掃除中、床の掃除をしている時に、バランスを崩し転倒しないよう踏ん張ったため、右膝と腰を負傷。	36	130201	30~ 49
10	15~ 16	当営業内の車庫から自車のトラックのタイヤ交換をしようとタイヤを運搬中、通路の段差につまずき、左足をくじいた。その後、痛みがとれず、病院へ行ったところ、骨折と診断された。	50	40301	10~ 29
10	11~ 12	営業所車庫内で、営業所のタイヤホイールを車両から降ろして所定の保管場所へ運ぶ作業中、一人でタイヤホイールを持ち車庫内を移動中、車庫内の凹みに左足をとられバランスを崩した時、左足に痛みを感じた。	54	40202	100~ 299

		すぐ足を確認したところ甲の部分が腫れていた。			
10	11～ 12	浴室で利用者様の入浴介助中、利用者様の身体の位置をずらす際に足が滑り、右胸部に負荷がかかり、負傷した。	39	130201	10～ 29
10	13～ 14	お客さま宅郵便受箱へ配達を終え、二輪車へ戻ろうとしたところ、段差に気づかず足をとられてバランスを崩した。その際、強く踏ん張った時に右足じん帯を負傷した。	43	110101	300～ 499
10	19～ 20	配達後通路の段差で車両に戻る際に、通路の段差を見落とし、左足を踏み外した。それにより以前から痛みのあった左膝の症状が悪化したと申告があった為。	52	40301	50～ 99
10	16～ 17	会社資材置き場において資材整理をするため敷地内を歩いて移動していた時、地面に敷いてあった敷鉄版（500×150×2.5cm）の段差に躓きバランスを崩し、右足首を捻り負傷したもの。	54	30209	1～9
10	10～ 11	約束のお客様訪問に向かうため、外出しようとした際の事故。オフィス出入り口付近で同僚に声を掛けられたので立ち話をした後、ドアを閉めようとしたところ、出入り口にある20センチほどの段差で左足首を捻った。傷病部位は左足首の靭帯損傷。	60	90103	300～ 499
10	10～ 11	地下において荷卸作業の準備のため、通路を歩行中に浸潤状態の白線上にて足を滑らせ、転倒を防ごうとしたところ、左足の肉離れをおこしたものの。	59	40301	30～ 49
10	14～ 15	商品を配達中、急いで走っていたときに誤って足を捻り、足の甲の骨を負傷したものである。	52	80209	10～ 29
10	12～ 13	当社工場内において、始業時（当人は午後勤務）に作業場に向かって早足で歩いているとき、通路上で方向転換（左折）しようとしたところ、右足をくじき、甲の骨を剥離骨折した。（通路上に障害物や段差はなく、水平だった。）	57	11403	50～ 99
10	18～ 19	荷物を積む際、トラック運転席より降りた時に窪みに右足をとられ捻ったものである。	43	40301	30～ 49

10	16～ 17	宅配便の集配中に車両から降りる際、足元を確認せずに降車して右足を地面に着地した時、石を踏んだ。右足首を捻り痛みを感じたがすぐに治ると判断したところ、翌日になっても腫れと痛みが引かず、関節捻挫と診断された。	57	40301	50～ 99
10	18～ 19	道路を横断し歩道に昇る際に左足を捻り負傷したもの。	42	50101	100～ 299
10	8～9	荷受場で、ロング台車でケースの水を運んでいた際、アスファルトとコンクリートの境目で引っ掛かってカートが斜めになったことで体を捻り、頸椎を捻挫、右肋部を打撲した。	43	80201	100～ 299
10	14～ 15	清掃作業を終え、控室のある洗濯棟から駐車場に向かうため、建物を出るとき、他のスタッフがいないかよそ見をしており、15cmの段差を踏み外し、右足を捻挫した。右足関節捻挫で約14日の休業加療の診断を受けた。	49	150101	500～ 999
10	19～ 20	清掃作業中にデッキ上の突起物につまずき転倒しないように左足で踏んばろうとしたところにグリス片がついており滑って左膝を痛めてしまったもの。	44	150109	1～9
10	8～9	当院にて1階での朝礼会議のため3階事務室から移動していた。3階の職員専用通路を歩いていた処、通路にある段差で左足を捻り、左第5中尾骨を骨折した。	67	130102	50～ 99
11	16～ 17	店舗内で冷茶製造するために製氷機から氷をピッチャーに入れた時、氷を床面に落としてしまった、床面に落ちた氷を踏み足を痛めてしまった。	48	140201	10～ 29
11	8～9	日勤業務にてユニット内利用者居室前にいたところ、他のスタッフから手伝ってほしいとの依頼があり、他の利用者の居室に向かおうとしていたところ、左足が滑ってしまったことで、左膝が内側に急激に曲がってしまい、左膝を負傷した。	33	130201	30～ 49
		事業所内で、利用者さんの飲み終わった湯呑みを下げようと台所に運ぶ			

11	9~ 10	際に右足首を捻った。そのまま、業務を続けたが、当日午後から痛みがひどくなった。翌日（日）の業務は右足を引きずっていたが休診のため、その翌日（月）に受診となった。受診後、右足首捻挫の診断で、じん帯も切れており装具の使用指示あり、2週間ごとの受診で改善せず、後日にMRIを実施し、右距踵関節骨挫傷で2週間の診断書が出て、休業に入る。	54	130201	10~ 29
11	12~ 13	被災者はお昼休憩のため、配達先から帰局し地下駐輪場へ自転車を止めた。自転車から降りようと自転車にまたがった状態から右足を床についた時、床に付着していた汚れに足を滑らせ膝を捻った。	39	110101	100~ 299
11	11~ 12	当社派遣先工場内にて被災者と当社派遣労働者との間で仕事上の指摘（作業対応に関して動作が遅い等）をされた事で口論となった。その際に被災者は複数回、平手や拳で殴られたりしたため顔面等を負傷した。	45	11301	1~9
11	17~ 18	キッチンの洗い場で、後片付けの為に冷板を拭いていたところ、洗い場のカゴの中にペティナイフがある事に気付かず、タオルがナイフに引っ掛かりナイフの刃が上を向いてしまい、そのまま右手親指下の所を刺してしまった。	55	130201	50~ 99
11	22~ 23	工場旧HB棟、旧発送棟間の歩行者通路（グリーンベルト）において、正門を出たところのバス停に向かって移動中に、バスに乗ろうと急いで小走りをしていた際に、バランスを崩して左足を捻り、負傷した。	45	10701	500~ 999
11	23~ 24	駅貨物列車入線ホームにて、貨物列車の台車替えしをし、台車替えし終了後、元に戻る為に貨車の反対側に戻る際、貨車からホームに降りる時、貨車から降りて右足を地面に着地した際に段差のある場所に足を着地させ足首を捻った。	30	50101	30~ 49
11	16~ 17	帰宅しようとして従業員出入り口を出たところ、段差で足を踏み外し捻ってしまい、左足を捻挫した。	54	80209	100~ 299
11	8~9	職場において、清掃作業中本人は何も持っていない状態で、階段を2階から3階へ登る時に膝がグキッとなった。後日に病院へ行き診察、右膝	68	150109	500~

		関節捻挫、左膝関節骨折、及び両膝外傷性関節炎と診断された。			999
11	16～ 17	12番ピットで、工具を取りに行くために、走ってリフトの上を横断しようとアーム部（リフトより少し高くなっているところ）の段差に右足を乗せて体重をかけた時に、段差に乗り損ない、足首を捻ってしまった。	39	80209	30～ 49
11	8～9	資材倉庫にて材料運搬中、踏板を背負って歩いていたところ地面がぬかるんでいたところを歩いてしまった為に滑ってしまい、右足首を捻った。	22	80409	1～9
11	11～ 12	物流構内作業中に、資材を取りに行く際、仕切りの段差に気付かず、足をひねり、そのまま昼まで作業を続けたが、痛み始めた為早退し、自宅で様子をみたが、痛みを感じた為、夜間に病院に行き、診察を行ったところ、右足関節外側靭帯損傷、右膝関節捻挫により6週間の加療を要すると診断された。	60	50101	30～ 49
11	16～ 17	現場作業終了後、当社駐車場で、会社トラックから現場で使用する道具を社用車へ移し、帰ろうとした際、資材置場と駐車場の段差に躓き足を捻り左足第5中足骨を骨折する。急いで帰ろうとして足下を十分に確認しなかったことが原因と考えられる。	50	170201	30～ 49
11	9～ 10	コース5番右法面でお客様の球を捜索中に足を滑らせ挫いた。その後痛みを耐えて業務を続行し、当日は病院が休みの為患部を冷やして様子を見たが痛みが引かず、翌日診察を受け「左足関節外側靭帯損傷」要加療3週間の診断を受けた。	19	140301	50～ 99
11	12～ 13	ダンプの荷台で作業して梯子階段を下りて地面のコンクリートの段を踏み外して、足首を捻って骨折した。	58	40302	1～9
11	10～ 11	被災者は、駅にて、列車接近により構内踏切が遮断したため手前位置で監視していた。そこに女性のお客様が遮断棒を潜り、踏切内へ侵入したため、直ちに踏切外へ出ていただくよう前に踏み出したところ、右足アキレス腱に違和感があり、右足に力が入らなくなった。その後、勤務を途中で交替し、病院でアキレス腱の部分断裂と診断された。な	52	40101	100～ 299

		お、被災者は先々月の休日にビーチバレーボール大会に参加し、その時の試合中に右足アキレス腱を断裂したため、当月まで休業し、職場復帰し、その3日目に被災した。			
11	14~ 15	工場内で台車から商品の運搬中スロープに商品を荷下ろしする時に、転倒を防ごうと踏ん張った時に、スロープから足を踏み外し右足首を痛めた。	26	11709	50~ 99
11	16~ 17	0才児の保育室で保育中、子どもを避けて進もうとした時に、バランスを崩し、右膝をドンと床についた直後、激痛がはしり歩行困難となった。	39	130201	30~ 49
11	12~ 13	被災者は、本来人間の移動が禁止となっている、お客様から受託した手荷物を渡すためのスペースを通路側から仕分け場へ移動しようとした際、ジャンプをした瞬間に右足に激痛が走り歩行困難となった。	39	50101	100~ 299
12	14~15	玄関引き戸の向こう側にお客様が見えたので、鍵を解錠するため玄関に置いてあるスリッパに履き替えようと右足を入れた瞬間、スリッパが滑って、左足首をひねり骨折した。	60	130301	1~9
12	23~24	代行業務中に車を降りたときに地面が凍っていた為、バランスを崩し転倒しそうになりふんばった結果、右足首に無理な力がかかった（転倒なし）。	41	170209	10~ 29
12	9~10	前日から当日の朝にかけ、血便があり、デイサービス朝の送迎後も腹痛があったため、急いでお手洗いに向かったが、お手洗いの前で預かった利用者宅の鍵を持っていることに気付き、先に事務所に戻そうと向きを変えた時に左足に重心がかかりひねってしまった。	55	130201	50~ 99
12	16~17	空港の施設内にて、駐車カードに印をもらいに行く際、急いでいたため、足がねじれた状態で強く踏み込んでしまい、左足の踵を骨折した。	45	40201	300~ 499
12	8~9	店舗売り場から公道を隔てた事務所に徒歩で戻る際、道路の溝で足をくじいた。	25	80209	100~ 299
		派遣先の食堂厨房内において、開店準備をする際、厨房内を移動中、側			100~

12	5~6	溝の金網の上で左足が滑り、転ばないように力を入れたところ、左足首を捻り負傷した。	66	170101	299
12	21~22	店の売場において、販促物を取り付けるため、レジカウンターにセロテープを取りに行った際、左足がレジコードに引っ掛かった。右足はプライベートの怪我で踏ん張れないため、左足を着き直したが、コードカバーの上に着地し、転倒しないように踏ん張ったところ、体勢を崩した状態で左足に体重がかかり、骨折負傷した。	45	80209	50~99
12	9~10	成型トロンメルのシュートの点検作業中に、休憩するために成型操作室に向かった。石膏を抜くために作業床を退かした所を通行しようとしたとき、段差とミキサー移動用のレールが下にあった。段差とレールがあるのは分かっていたので、レールを避けて降りたつもりが、レール固定板の上に右足がかかり、足を捻って被災した。	30	10909	50~99
12	9~10	新築工事現場において、外構工事作業を行っている作業員へ指示をするため、被害者が碎石敷きの通路を歩いていた際に、微妙な段差があり、左足をとられて捻り、骨折した。なお、転倒はしていない。	49	30201	1~9
12	9~10	出勤時、店舗2階の駐車場から従業員出入口に向かう途中、右膝裏でブチッと音がして痛みが発生した。	46	80209	100~299
12	8~9	厨房内を歩いて移動していたときに、段差で軽く躓いた際に右膝に激痛がはしり、あまりの痛みで全く動けなくなったため、身内に同行してもらい病院へ行った。	22	80209	10~29
12	9~10	寺の庭木剪定作業時に、切った葉を掃除しやすいように下にブルーシートを敷いて作業していた際、段差で足を挫いた。当初は捻挫だと思っていたが、痛みがひかないため病院を受診したところ、足の甲を骨折しており、松葉づえとなり、全治2カ月との診断を受けた。	57	30109	1~9
12	15~16	給油終了後、お客様から現金を預かり、精算機の方に走って向かい、止まる際にフィールド上の溝に足を引っ掛け、外側に捻った。	17	80204	10~29
		段差（7~8cm）がある場所で、家具の搬入・搬出作業中に、段差に気づ			

12	13~14	かず、左足を段差にのせて歩こうとしたところ、右足も段差にのせなければと焦ってしまい、左足に全体重がのったため、左足を捻って骨折した。	24	170101	1~9
12	18~19	ホール清掃を終え、調理場に入る際に、少し段差のある所で左足首を挫いた。その後、患部を冷やし経過観察したが、翌日に患部がひどく腫れた。	59	140209	1~9
12	14~15	納品先店舗へ鮮魚を配達中、店舗が入っているビル1階の通路（タイル張りの上に漏れた油で滑り易くなっていた）で転倒しそうになったが、荷物を持っており、右足で踏みとどまろうとして、右足首を捻った。	50	80209	10~ 29
12	10~11	配送先より配送車まで道の悪い坂を戻っていたとき、次の配送先へ何を届けるか詳細を確認しながら下っていたところ、悪路に足をとられ右足首を捻った。	42	80209	30~ 49
12	17~18	店舗東側荷受スロープにおいて、衣料のバックから事務所に戻る途中、スロープの段差で右足が思っていたより沈み込み（筋が伸びたような感じ）、右足首骨折した。	56	80201	100~ 299
12	23~24	センター内で、ベルトコンベアの上にブルーボックスをのせ、貴重品横の置き場へ移動しようとした際、ベルトコンベアを渡る板の上を歩行していたところ、地面との段差に気づかず左足を踏み外し、左足首と膝を捻った。	37	170101	100~ 299
12	11~12	工場内にて、ペレタイザー（樹脂カッター）の回転刃を交換するため、回転刃をクレーで上げて下ろす際に、回転刃が落ちてきたので慌てて避けたとき、左足を挫いて小指を負傷した。	34	10805	10~ 29
12	16~17	認知症デイケアを実施しているコミュニティルーム内で、デイケア終了後、21人分のマグカップを食器棚へ片づけようとテーブルの間を抜けながら移動していたところ、右足首を内反側に捻った。その後、足背の腫脹、熱感、内果の周囲と足背のアーチに沿って圧痛が生じ、立位および床への接地、下肢挙上、母指可動が不可となった。	36	130101	100~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html